

1. プログラム名：災害時の安全確保

2. 目的：

- 科学館における災害時の安全確保の重要性を理解する。
- スタッフとして災害時の適切な来館者の避難誘導を考える。
- 防災意識を喚起する。

3. 内容

内容	活動	活動の目的	
1. 防災マニュアルの確認 (10分)	1. 火災発生時の対応マニュアルを読む	火災発生時の安全確保のマニュアルを読む。	火災が発生した場合の安全確保の方法を知る。
	2. 地震発生時の対応マニュアルを読む	地震発生時の安全確保のマニュアルを読む。	地震が発生した場合の安全確保の方法を知る。
2. 防災施設の確認 (30分)	館内の防災施設を確認する	館内の防災施設の種類・位置等を確認する。	科学館には、どのような防災設備が施されているかを知る。
3. 避難経路の想定 (30分)	1. 避難経路を想定する	災害発生したことを想定し、地図上で避難誘導経路を考える。	災害発生時に来館者の安全を確保するという視点から避難誘導路を考える。
	2. 避難経路を確認する	実際に現場で想定した避難経路が適切であるかを確認する。	想定した避難誘導路が実際に適切であるかを確認する。

4. 場所：常設展示室（「現代産業の歴史」展示室・「先端技術への招待」展示室・「創造の広場」展示室）ほか

（ ）内の時間は活動に必要なおおよその時間を示す。